

山 口 新 聞

平成29年7月7日(金)

NO.256



会員の皆さん

美しいふる里を将来へ 徳佐水土里保全会（山口市）

農地・水・環境

徳佐地区は、山口市中心部より国道9号を北上した島根県境に位置する。阿武川、沖田川沿いに広がる広大な農地は県内屈指の良質米産地であり、2007年8月に当会を設立し保全活動に取り組んでいる。

（メモ）会長：上野喜生
「金曜日掲載」

—2月）の豪雪が多大な支障となっている。また、直面する高齢化や担い手不足への体制づくりが必要と考えている。

当会の活動は草刈り、泥上げなどの基礎活動が主だが、景観形成向上のため農道路肩にスイセンを植栽したり、代播き時には水田から排水管理として各集落

草を抑制する芝（センチピードグラス、ティフブレア）を植栽するなど、活動の負担を軽減していくたい。これからも当会による農地・農業用施設などの保全活動を継続し、地域資源を健やかに守っていくことと思う。（会長、上野喜生）

当会の活動は草刈り、泥上げなどの基礎活動が主だが、景観形成向上のため農道道路肩にスイセンを植栽したり、代掻き時には水田から排水管理として各集落へ堰板を配布し、河川濁水流出防止にも努めている。

これからも当会による農地・農業用施設などの保全活動を継続し、地域資源を健やかに守っていくことと思う。（会長、上野喜生）

A group of approximately eight people are working together on a steep, grassy hillside. They appear to be engaged in manual labor, possibly preparing the soil or planting trees. The individuals are dressed in casual outdoor clothing, including jackets, trousers, and hats. The terrain is uneven and appears to be a mix of dirt and sparse vegetation.

防草シートを設置する様子

△△設立 2007年8月28日 △連絡先=山口市阿東徳佐中2861、上野喜生、電話0800・9156・0034(5)